

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

21-水酸化酵素欠損症の移行期医療に関する実態調査研究

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院小児科

【研究責任者】 濱田淳平（愛媛大学医学部附属病院周産母子センター講師）

【研究代表者】 森尾友宏（東京医科歯科大学医学部附属病院小児科教授）

【研究の目的】

過去に受診された 21-水酸化酵素欠損症患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、移行期医療に関する実態調査を行うことといたしました。この研究は 21-水酸化酵素欠損症における移行期医療の実態調査を目的としたものであり、今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）古典型 21-OHD と診断された 20 歳以上の患者さん（2020 年 1 月 1 日時点）

（利用するカルテ情報）性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等

【共同研究について】

この研究は、他の病院や研究施設と共同で行っています。

対象となる患者さんのデータは、匿名化されて、東京医科歯科大学医学部附属病院小児科に送られます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

< 試料・情報の管理責任者 > 東京医科歯科大学医学部附属病院小児科 高澤 啓

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、**【お問い合わせ先】**までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院小児科 濱田淳平

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5320